

<週報No. 3,010> 3,123 回例会 2023年6月23日(金)

■会長/加藤明博 ■幹事/川村総一郎

◆司会=玉本広人前年 SAA

◆ゲストビジター=本日はいらっしゃいません

◆出席報告

本日	48.00%	26名欠席
前回訂正	72.00%	14名欠席

◆ラッキーナンバー=No.41 平林明君

◆ニコニコボックス=●川村総一郎君=あと2回です。●善治直樹君=バスハイクお疲れ様でした。多数のご参加有難うございました。●北川和彦君=バスハイクお世話になりました。ご迷惑を掛けずにすみません。大変楽しかったです。

●玉本広人君=久しぶりのバスハイク、よく吞んで、話して、とても楽しかったです。親善・クラブ親睦委員の皆さん、参加者の皆さん、有難うございました。●平林正光君=1年間有難うございました。●平林明君=ラッキーナンバーに当たって。

◆会長告知・加藤明博君(小口泰幸副会長代読) =親孝行したい時には親は無し、されど墓に布団は着せられず。誰もが知っている言葉ですが、今日は親孝行の話をさせていただきます。私は前にも話しましたが、中学3年夏に野球を辞めてから、親に大変心配、迷惑を掛けてきました。18歳で諏訪に来てから、僅か3年の間に旅館、ホテル、料理店を3軒も渡り歩き、その3年間の1ヶ月は家で引きこもるような状態でした。何処に行っても長く務まらず、嫌な事から逃げる悪い癖がついていました。しかし布半で料理長の吉澤さんと出会い、何があってもこの人に付いていこうと決めて現在に至っています。話を戻しますが、何故親孝行をしなければならないのでしょうか。親孝行とは親の心配を少しでも減らすための手段であり、子供が親を幸せにする手段です。親は子供が生まれた瞬間から、子供の事をとにかく一番に考え、子供の為に生きています。と言っても過言ではありません。清潔な寝具、洗い立ての下着、毎日の暖かい食事。子供の頃はそれが当たり前だと思っていましたが、大人になって親がしてくれた、その日々の当たり前のことが実は大変尊いことだったと気付きました。私の母は現在86歳ですが、今でも私のことを心配してくれています。親孝行とは、一緒に食事をしたり旅行に行ったりと同じ時間を共有することも大切ですが、親孝行のもう一つの目的は、自分自身が幸せになる為ではないでしょうか。誰かを幸せにしようと思えば、その人の笑顔が見られた時、自分も幸せな気持ちになれるからです。また、一番大事なことは、まずは自分自身が健康で、幸せであることだと思います。私自身も健康に気を配り今後もロータリーの精神で誰かの幸せのお手伝いが出来るように努めていきたいと思えます。

◆幹事報告・川村総一郎君=本日と来週の例会は退任役員挨拶です。

この場をお借りして幹事の退任挨拶をさせていただきます。1年間頼りがいがないながら幹事を務めさせて頂きました。本年度もコロナ禍との闘いでした。昨年2月から感染拡大した第6波も落ち着いた頃が年度のスタートでしたが、7月半ばには再び全国の感染者が20万人を突破すると、8/19には26万人近

くの感染者となりました。いわゆる第7波となり、この影響により当初40回予定しておりました例会は9/16例会まで7回の休会を余儀なくさせていただきました。

その後もお弁当持帰り例会に変更し、夜間例会を昼例会に変更して対応して参りました。

コロナ禍で大変な1年でしたが、その中でも嬉しいことがありました。それは先週のバスハイクです。3年間のブランクがあったと思います。その間の会長、幹事さんは出来なくて悔しい思いをされたと思います。その思いもバスに載せて野球観戦をして参りました。やはり会員の親睦はとても大事なだと再確認致しました。

本年度も残り2回の例会となりました。ちょうど今年の今頃、飯田前幹事よりニコニコされながら、USBメモリーを渡されました。その顔は今でも忘れません。来週私もそれがやっと小平次期幹事にできるかなと思っています。神妙な顔でしょうかと考えているのですが、多分ニヤニヤして渡すのではないかと考えております。

加藤会長の下、会員の皆様に助けて頂きながら、何とか1年間務めることができました。皆様に感謝、御礼申し上げます、挨拶に変えさせていただきます。1年間本当に有難うございました。

◆委員会報告●親善・クラブ親睦委員長・平林正光君=先週のバスハイク、大変有難うございました。今もお話がありました通り、久々のバスハイクということで、私自身も十分楽しませて頂きました。有難うございました。

◆退任役員挨拶●デジタル化推進委員長・倉谷英行君=今年度はZoom例会の開催もなく出番のない1年間となりました。Zoom開催時には色々試してみたいこともありましたが、来年も引続き委員長を務めさせていただきますので、持ち越しさせていただきます。

例会以外では小針さんから話のありました出欠報告の改善を次年度の課題として取組んで参りたいと考えております。

●ロータリー財団委員長・河西正一君=今年度はロータリー財団からの寄付と共に教育委員会に寄付を行い、寄付先の城南小学校を訪問致しました。

ロータリー財団委員長は、皆さんに寄付をお願いしなければいけない立場なのですが、昨年皆さんに多くの寄付を頂いたことから、今年は寄付をお待ち下さいということをお願いいたします。いま1年が経ってしまいました。

幹事さん以下皆さんに全てをやって頂いたことに感謝申し上げます、私が何も出来なかったことをお詫び申し上げます。有難うございました。

●米山奨学会委員長・小口武男君=葛西さんと同様に昨年は財団の委員長さんと一緒に65周年ということで皆さんから随分と協力頂きましたが、本年は暫く休んでおりました。

一方で、例会では10/7に長野野RCにて受入れてされた奨学生のマックス君に卓話を頂きました。彼はゲームで日本が非常に好きになったと言っており、面白く異色な雰囲気もありましたが、とても難しい言葉を知っており驚かされました。米山奨学会では長野県に来た米山奨学生をクラブで受入れるシステムがありますが、残念ながら諏訪クラブでは10年近く受入れクラブになっておりません。

私は15年前に奨学生として受入れたスリランカ出身のタヌージャさんと今でも時々連絡を取り合っております。彼女は日本で就職し、その後イギリスに渡りましたが、来週か再来週に

日本に来るといふことで、また会うことになっています。この様な機会が増えますので、是非諏訪 RC でも、米山奨学生を受入れて頂きたいと思ひます。そうすることで寄付も増えると思ひます。新入会員の方、まだ寄付をしてない方も多しと思ひますが、是非ご協力を宜しくお願ひ致します。私は来年財団委員長になります。財団はドルレートによって寄付金額が変動して大変ですが、両方ともご協力を宜しくお願ひ致します、1年の締めくくりの挨拶とさせていただきます。1年間お世話になりました。有難うございました。

●**職業奉仕委員長・朝倉英二君**＝私も大きな仕事をしなかつた一員であります、事業計画書に書いてありますロータリーの目的を原点に、2/3 にシステムカンタービレの小林さんをお迎えし Zoom 会議の使い方につきお話を頂きました。Zoom は私も学生を通じてよく会議で使用しています。話をする人は画面を ON にしますが、話をしない人は画面と音声 OFF にしてお味気ない会議だと思ふこともあります。話はしなくとも画像は ON にして欲しいなと思ひていますが皆さんはどの様にお考えでしょうか。

今日の様子にリアルで集まり意思の疎通が出来るのが会議では大事ではないかと思ひています。ロータリーも毎回 Zoom ではつまらないかもしれせん。昨日は3年前の IM の反省会があり、やはりリアルはいいなと思ひました。来年は是非ともリアルで活動を楽しく過ごせたらと付け加えたいと思ひます。1年間有難うございました。

●**ロータリー情報委員長・八幡一成君**＝三井さんと2人でロータリー情報委員会を担当させて頂きました。担当例会の4/28 は規定審議会につき話をさせて頂きました。全般的な話と昨年実施の規定審議会の内容につき説明し、三井さんからはご自身が参加された2004年の規定審議会の様子をご披露頂きました。諏訪 RC 細則にも影響があることから改正案につき6/2 に情報委員会から上程させて頂きました。

新入会員の皆さんには入会前に事業所を訪問し30分程度ロータリーにつき説明致しました。

事業計画には色々記載致しましたが、出来ないことも多く、特に会員セミナーや新入会員セミナーが何年も出来ていませんのでコロナが落ち着いたら実施したいと考えています。1年間有難うございました。

●**親善・クラブ親睦委員長・平林正光君**＝昨年の委員長就任挨拶で今年は何でも出来ますと話をされましたが直ぐに打ち砕かれました。

しっかり準備した納涼例会が中止となり、その後10月のゴルフ例会中止、11月のバスハイク延期となりましたが、12月には自粛要請がない限り実施することとなり12月にクリスマス例会をフェリスクレールさんで盛大に行うことが出来ました。その後4月に諏訪湖 RC さんとの合同お花見例会を開催し、ゴルフ例会、バスハイクを無事開催することが出来ました。

私は2020年のコロナ禍の入会で、この様に色々な行事を行うことが初めてでしたが、みんなで顔を合わせて、一緒に飲みながら親睦を深めるのが大事だと改めて感じました。お手伝い頂きました親睦・クラブ親善委員、出席委員の皆様へ感謝申し上げます。1年間有難うございました。

●**直前会長・北川和彦君**＝殆ど何もしていませんでしたが、先週のバスハイクで最初の挨拶と、加藤会長の挨拶を代読させて頂きました。ご自身の体験に裏打ちされた感銘の深い告知をし

てくれたなと思ひました。

3年前の IM で登壇頂けなかつた私の高校同級生の東京都健康長寿医療センター理事長・鳥羽研二さんが、10/21(土)14:00 スワッチャオにて講演することとなりましたので、是非ご参加下さい。1年間お世話になりました。有難うございました。

●**プログラム委員長・玉本広人君**＝今年新入会員の卓話が溜まっており、その段取りをすれば全て終わるといふ1年でした。6名の方に卓話を頂き、お仕事や生い立ち、普段の生活をご披露頂き人となりを知る機会となりました。中でも笠原さんの卓話にはお父様の話もあり、私自身の心につかかっていたものが取れた思ひがありました。

他に2回、会員以外の方の卓話を実施致しました。一方で新入会員以外の方の卓話を聞いたことがないという方もおりますので、今後は大御所の皆さんの卓話も何うことで楽しい例会になるのではないかと考えております。1年間有難うございました。

●**出席委員長・小針哲郎君**＝出席委員会は会の始まる前の11:30に会場入りし、終了後には全て片付けて帰ることが役割であり、会長・幹事さんの次に色々やっている委員会だと初めて認識致しました。

委員長就任当初はコロナ禍特別対応で全員出席となり、例会が再開された後に改めて出席につき考えることとなりましたが、実際には欠席を考える委員会でした。

本日は欠席連絡をしっかりと頂き、初めて昼食の残っている席がありませんでした。私も含め皆さんの意識が変わってきた結果と思ひます。

私は少年野球に携わっているのですが、欠席連絡がなく来ない子供はいません。子供でも出来ることは、私達もやらなくては行けないと思ひます。私は今後も出欠連絡をしっかりとやっていきますので、皆さんも宜しくお願ひ致します。1年間有難うございました。

●**監事・伊藤武利君**＝カンジには幹事と監事の2つがあります。私の監事は皿カンジと呼ぶそうです。諏訪 RC の例会は格調が高く、その高さを保つように文字通り目を皿の様に出席して参りました。私が会長の時には静寂なムードで毎回進行し有難いものと感じておりました。

話は変わりますが、私が幹事を務めていた時代にある方が退会したいとの話がありました。当時会長の葛西さんと2人で慰留をしたところ、耳が遠くなってとの理由でしたが、私も同じ歳になり同様に聞こえないことが重荷に感じています。

その様な方もいることをご認識頂き、発言者の方は感度よくお話し頂き、会場の設営もお願ひしたいと申し上げておきます。

最後に本業の話をさせていただきます。先般大手で大変な火災事故に遭遇致しました。皆さんが火事に遭遇されましたら、ひたすら逃げて下さい。地面を這ってタオルで口を塞ぎ全力で逃げるのが重要だと思ひました。

◆今後の例会日程

6/30(金)	(最終例会) 退任役員挨拶
7/7(金)	クラブ協議会 新年度方針・挨拶
7/14(金)	新年度・納涼夜間例会